

15 次の(1)，(2)の各問いに答えなさい。

- (1) A中学校とB中学校の3年生に対して，通学時間を調査しました。
下の度数分布表は，その結果を学校ごとにまとめたものです。

階級(分)	A中学校	B中学校
	度数(人)	度数(人)
以上 未満 0～10	4	1
10～20	9	2
20～30	16	8
30～40	23	14
40～50	22	17
50～60	16	12
60～70	10	6
合計	100	60

この度数分布表をもとに，全体の人数に対する通学時間が30分未満の人の割合は，A中学校とB中学校でどちらが大きいかを調べます。その方法について，下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 通学時間が30分未満の階級について，A中学校，B中学校の度数の合計を求め，その大小を比較する。
- イ 通学時間が30分未満の階級それぞれについて，A中学校，B中学校の相対度数を求め，その合計の大小を比較する。
- ウ 通学時間が20分以上30分未満の階級について，A中学校，B中学校の度数の大小を比較する。
- エ 通学時間が20分以上30分未満の階級について，A中学校，B中学校の相対度数を求め，その大小を比較する。
- オ A中学校とB中学校では人数が違うので，比較することはできない。

- (2) ある中学校のバスケットボール部の生徒が、フリースローを10回ずつ行いました。下の図は、ボールのに入った回数と人数の関係を表したものです。ボールのに入った回数の最頻値^{さいひんち}を求めなさい。

